

東女医大医教第 16059 号
平成 28 年 5 月 25 日

関係機関の長 各位

東京女子医科大学
学長 吉岡 俊正

東医療センター泌尿器科 教授候補者の公募について

謹啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本学医学部では、東医療センター泌尿器科 教授を選考することになりました。

つきましては、社会に貢献する女性医人を育成するという本学の建学の精神に則って、泌尿器科学全般に造詣が深く、とくに腎がんをはじめとして泌尿器科領域のがん診療に精通している方を公募致します。なお、教授には、東京女子医科大学東医療センターの泌尿器科診療科部長を担当して頂きます。

貴学ならびに関連の諸機関に広くご周知賜りますようお願い申し上げます。応募に際しては、下記に示す所定の書類を添付して下さい。

なお、候補者の方には選考過程で、ご来学の上、面接、講演をお願いする場合があります。

敬白

記

1. 提出書類（別紙、「必要な書類」参照）

- | | |
|---------------------------------------|------|
| ①履歴書 | 1 部 |
| ②業績目録 | 1 部 |
| ③主要論文、別刷 | 10 編 |
| ④主要論文 10 編の各 200 字以内の説明 | 1 部 |
| ⑤診療実績録(外来および手術) | 1 部 |
| ⑥自己評価書(教育、研究、診療、将来への抱負に分けて、各 800 字以内) | |
| ⑦推薦書(5 通まで) | |
| ⑧推薦者一覧 | |

③および⑦を除く上記書類は、電子ファイル（ワードあるいはエクセル）としても保存し、書類と共に USB メモリーまたは CD も同封して、書留便などの履歴が残る方法で送付してください。なお、提出書類および電子ファイルは返却致しませんが、応募情報の漏洩なきよう厳重に管理の上、選考終了後当方にて責任を持って処分を致します。

2. 締切期日：平成 28 年 8 月 15 日（月）必着

3. 提出先：〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学 学長宛

4. お問い合わせ先：東京女子医科大学 学務部医学部学務課 電話 03-3353-8111（内線）22112

本学の大学案内および当該公募のお知らせは、本学ホームページ <http://www.twmu.ac.jp/> のトップページからご覧ください。

必要な書類

(1) 履歴書(写真貼付)

学歴、職歴、教育歴、研究歴、診療歴、学会活動、社会活動に分けて記載して下さい(相互に重複することは差し支えありません)。各履歴には、下記を明記して下さい。

- 1) 学歴: 学位、留学を含む
- 2) 教育歴: 卒前教育、卒後教育、大学院教育および学位論文指導、教育関係の委員などを含む
- 3) 研究歴: 研究領域、研究テーマ、研究費取得状況(研究代表と分担を分けて、タイトル・年度・額を記載)、受賞歴、特許など
- 4) 診療歴: 認定医・専門医・指導医(番号、取得年)、外来診療単位(午前・午後を各1単位とし、1週間での単位数を記載)、診療関係の院内委員(保険委員、医療安全管理委員など)
- 5) 学会活動: 所属学会名と入会年、学会役員、委員(雑誌編集委員など)
- 6) 社会活動: 患者教育・支援活動、社会における啓発や施策への協力など

(2) 業績目録 別紙(様式1)により、記載して下さい。

(3) 主要論文、別刷 10編

主要な原著論文10編をあげ、その10編の論文の別刷を各1部ずつ添付して下さい。

(4) 上記(3)の主要な原著論文10編の論文について、各々の論文の独創的な点について200字以内の説明を記載して下さい。

(5) 診療実績録

診療実績の参考とするために貴病院に保管登録された診療録に基づき、外来診療および手術の状況について下記の項目を記載して下さい。

1) 外来診療について(所属施設に限る。A4版2枚以内)

期間: 2015年4月より2016年3月まで(1年間)

- ① 泌尿器科外来の月別総患者数について
- ② 候補者の初診患者数(/ 月)と紹介率
- ③ 候補者の再診患者数(/ 月)
- ④ 上記患者の疾患名別実数とその割合

2) 手術について(所属施設、他)

候補者が過去5年間に執刀ないし指導者として参加された手術につき、別紙(様式2)に従い、各手術種目別に症例数を記載して下さい。記載は添付書類を参考に御記入下さい。指導者件数の指導者とは第一助手として手術を指導したものとします。期間は2011年4月～2016年3月(5年間)とします。また、併せて最近1年間(2015年4月から2016年3月)の手術記録を提出ください(患者氏名、登録番号等個人を識別できる情報はマスキングしてください)。なお、詳細確認のため麻酔記録の提出を後日求めることがあります。

また別紙(様式2)に当てはまらない手術や特に記載すべき手術については新たにA4版1枚以内でお書き下さい。

(6) 自己評価書

教育、研究、診療、将来への抱負に関する自己評価書を具体的に記載して下さい。

(A4 版を使用のこと)

- 1)教育:講義、実習、少人数教育(テュートリアルなど)の経験と、教育に対する考えを記載して下さい。また、女子医学部生、女性医師の教育に関する考えについても記載ください(800字以内)。
- 2)研究:主な研究分野とその業績、今後の展望と抱負を記載して下さい(800字以内)。
- 3)診療:実績、専門領域、特殊技能などを記載して下さい(800字以内)。
- 4)将来への抱負:ご自由にお書き下さい(800字以内)。

(7) 推薦書

応募者との関係と交流期間を明示の上、教育、研究、診療に関する能力および人物についての評価を1,200字程度(A4用紙1枚目安)で記載していただきして下さい。

推薦人の依頼先は国内外を問いませんが、応募の締切期日に注意してください。推薦人は最大5名迄にして下さい。

推薦書は記載者から直接、学長宛に期間内に御送付下さい。

なお、封書の表書きに朱書きにて「親展」と記載してください。

(8) 推薦者一覧

推薦者の氏名・所属・役職を明記した一覧表を応募書類に加えて下さい。

*教授の資格の一つとして医療安全に関して、以下の要件を満たす方を求めています。

	医学部(臨床医学)	
	学内 (昇進前または昇進後1年以内に)	学外 (本学就任後1年以内に)
教授	AまたはB	

A:医療安全対策室において24日間以上実務者として勤務(週1日で6ヶ月間等も可)

B:リスクマネージャー1年以上の経験

※学外からの採用者では上記AまたはBの要件を本学就任後1年以内に満たせばよいこととします。また、既に同等の経験がある場合は、就任後に再度経験することを必須とはしません。

※1度上記要件を満たせば、再度昇進時に求めるものではありません。